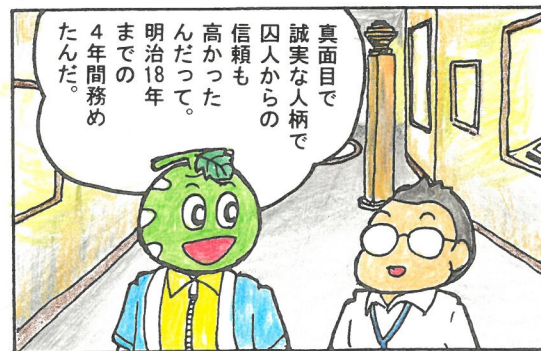
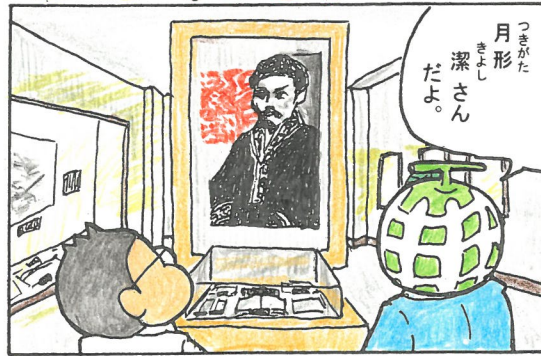


# ベルデの つきがた グラフティ



作 SのAた3う

月形町の町名は、明治14年に設置された権戸集治監の「初代典獄 月形 潔」の名前から付けられました。典獄とは監獄長のことです。

月形潔が、アイヌの人たちからシベツトと呼ばれるこの土地を選定し、集治監建設へも尽力したことから命名されました。真面目で誠実な人柄も理由になったと伝えられています。月形は、ここでの激務の末、肺を患い4年後に退任、郷里の福岡で静養していましたが、明治27年48歳の若さでこの世を去っています。

その後の権戸集治監は、7人の典獄が就任し、廃館となる大正8年までの間、道路の開削や地域農業の普及などの道央開拓を担い、北海道の礎を築きました。

この39年間の歴史は、権戸博物館で展示・解説されています。「ゴーデン・カムイ」の世界観も感じられますよ。是非ご来館を！